学校適正配置検討会議ニュース

「大池中学校区 学校適正配置検討会議(第8回)」を開催しました

生野区では、教育環境の充実、子育て環境の充実、災害に強いまちづくりを通じて、まちの活性化をめざす「生野区西部地域学校再編整備計画」を推進しています。

このなかで、大池中学校区については、令和3年4月に御幸森小学校と中川小学校の学校再編を行い大池小学校が開校しましたが、令和4年4月には舎利寺小学校の一部も含めた学校再編を行い、大池中学校との「施設連携型小中一貫校」として開校することを予定しています。

大阪市立学校活性化条例に基づき、「学校再編整備計画」の内容等についてご意見をいただく場として、「御幸森小学校・中川小学校学校適正配置検討会議」を令和2年6月から開催してまいりました。その後、新たに「大池中学校区学校再編整備計画」が策定されたことを受け、「大池中学校区学校適正配置検討会議」(以下、「検討会議」といいます)に会議名を改め、令和3年6月28日(月)に第8回の検討会議を開催しました。

本紙では、今回の検討会議における主な意見交換の内容をお知らせします。

● 今回の検討会議の開催状況 ●

検討会議 (第8回) の出席者

◆大池中学校区

学校適正配置検討会議委員

- ・御幸森小学校区から 3名
- ・中川小学校区から 3名
- ・舎利寺小学校区から 2名
- ◆傍聴 4名

検討会議 (第8回) での議題

- 小中一貫校の通称について
- 通学路の安全対策について
- その他



● 今回の検討会議での確認事項等 ●

● 小中一貫校の通称を定めるにあたり、生野区内在住の方を対象に通称案を公募することを確認しました。

- 舎利寺小学校区内の大池小学校への通学路の安全点検を実施し、いただいたご意見に対する対策案について報告しました。
- 大池中学校区 小中一貫校としての新たな教育内容について報告しました。

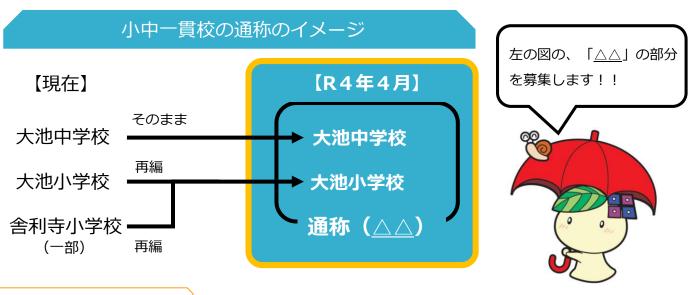


検討会議当日のくわしい内容についてはこちらのページをご覧ください。

● 行政からの説明内容等 ●

小中一貫校の通称について

- 市内の既設の小中一貫校の通称事例や行政案などを紹介し、大池中学校区の通称を決定していく進め方を提案させていただきました。
- 進め方について、「生野区の住民を対象に公募してはどうか」とのご意見を頂戴したため、行政側で募集要項を作成し、委員の方に確認いただいた上でホームページ等で募集していきます。
- 応募のあった案と行政案を含めて検討会議で複数候補を選び、それを児童生徒へアンケートを行います。アンケート結果を参考に、小中一貫校の通称を検討会議にて選定します。



通学路の安全対策について

- 小学校の通学時間帯に合わせて、保護者の方たちと舎利寺小学校区から大池小学校への通学路の安全点検 を実施し、外側線やグリーンラインの塗装、通学路案のルートの変更、横断歩道の表示が薄くなっている 部分の塗り直しや自転車が危ないなどのご意見をいただきました。
- いただいたご意見をもとに、薄くなっている外側線等の塗り直しやグリーンライン塗装を行っていきます。
- また、通学路案のルート変更の提案や、区役所で自転車マナーの啓発を行うなど、より安全に児童生徒が 通学できるように取り組んでいきます。
- ご意見をいただいた箇所については、関係各所に依頼し、検討していただいています。

その他

● 令和4年4月から学校選択制を区内全域に導入します。令和4年4月のみ、区内在校生に対して、大池小・田島南小・生野未来学園を選べるようしています。ただし、受け入れ枠を超える希望があった場合は抽選となります。



学校再編に関する情報は生野区 ホームページでもご覧いただけます。 生野区西部地域学校再編の動き



国済発品 B区での学校再編の情報をtwitter を選挙

生野区での学校再編の情報をtwitter でも発信しています



発行

生野区役所 地域まちづくり課

電話:06-6715-9920